

兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 1号)

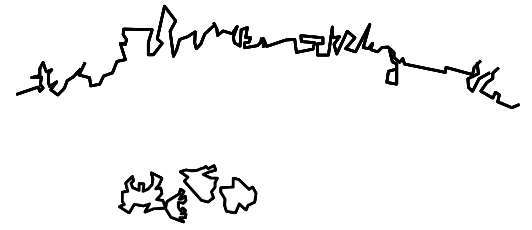
2024年10月11日発行
 兵庫のみ研究所

沖合漁場では、大型珪藻のコシノディスカスが大量発生しています。西播地先においても、同様の珪藻は確認されますが、発生量はやや少ない状況です。窒素は、海域全般に概ね $1 \mu\text{g at/L}$ 前後の低い値でした。

(珪藻ほか)

各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西播地先で50~300細胞、沖合漁場では700~1500細胞と多い状況であった。赤穂漁場では、陸水等の影響により栄養塩の値がやや高くなっていた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素		2.0	5.9	0.4
	リン		0.72	0.64	0.88
家島・坊勢	窒素		0.8	3.4	1.2
	リン		0.42	0.54	0.66

(10/12)

栄養塩 (窒素) 図

2024年10月11日調査

